の区分番号)

# 診療録管理体制加算の施設基準に係る届出書添付書類

1	診療録管理休制	加算の届出区分								
•		をつけること)	加算 1	•	加算	2 •		加算	[3	
2	中央病歴管理室	<u>.</u>								
	場所									
3	診療録管理部門	の有無(有	· 無	)						
4	診療記録管理委	員会の設置								
	開催回数		参加メ	ンバー						
	回/月									
5	診療記録の保管	・管理のための規程	≧の有無		(	有・	ı	無	)	
6	診療記録が疾病	別に検索・抽出でき	る体制		(	有 •	ı	無	)	
以 <sup>-</sup>	下の7の項目は加	算1及び2を届出す	<sup>-</sup> る場合にii	己入する	ること					
7	診療記録の電子	-的な一覧表の保有等								
	① 診療記録にて表を有してい	ついて電子的な一覧 いる		有	•	無				
		<u>。</u> 录されている患者デ	年	月	~	有	E	F		_
	③ 一覧表が作品 ウェアの名称	戊されているソフト ┗								
	•	え名、生年月日、年齢、 (郵便番号を含む。)		有	•	無				
	⑤ 入院日·退院	日		有		無				
	⑥ 担当医氏名			有	•	無				
	⑦ 担当診療科			有	•	無				_
	⑧ ICD (国際疾	 病分類)コード		有		無				_
	9 手術コード(	医科診療報酬点数表		有		無				

#### 8 専任の診療録管理者

職種	氏 名	勤務の態様	勤務時間
		【 常 勤	
		常勤 { 専従 <sub>非常勤</sub> { 専任	
		常勤 專従   非常勤 專任	
		常勤   專従     非常勤   專任	
		常勤   專 従     非常勤   專 任	
		【 常勤 【 専従 非常勤 【 専任	
		常勤	

直近1年間の	年	月	~	年	月	
退院患者数					名	

### 9 疾病統計に用いる疾病分類

I C D (国際疾病分類) 上の規定に基づく細分類・ ICD大分類程度 項目(4桁又は5桁)

## 10 全患者に対する退院時要約の作成

対象期間	年	月
①1月間の退院患者数		名
② ①のうち、退院日の翌日から起算して 14日以内に退院時要約が作成され中央病 歴管理室に提出された患者数		名
② / ① の値		

1	1	串老	に対す	る	◇ 唇∙	害報	ທ‡	早出
		555 TH	ו באו 9	~ 1 E	1/2 1 1	ᆸᆂᆙ	ひりて	TF 177

- 12 専任の医療情報システム安全管理責任者の配置の有無 ( 有 ・ 無 )
- 13 職員を対象とした情報セキュリティに関する研修の実施( 有 ・ 無 )

以下の14から16までの項目は加算1を届出する場合に記入すること。

14 非常時に備えた医療情報システムのバックアップ等

保存対象のシステム	バックアップを複数	ネットワークから切り離
	の方式で確保	したオフラインの保管
口電子カルテシステ	□有	□有
厶	口無	□ 無
□オーダリングシス	口有	口有
テム	口無	□ 無
ロレセプト電算シス	□有	□有
テム	口無	□無

15 業務継続計画(BCP)の策定

- (有・無)
- 16 業務継続計画(BCP)に基づく訓練・演習の実施 ( 有 · 無 )

#### [記載上の注意]

- 1 中央病歴管理室の平面図を添付すること。
- 2 「3」で有とした場合は、当該診療録管理部門がわかる組織図を添付すること。
- 3 「4」は、「3」で無とした場合に記載すること。
- 4 診療記録の保管・管理のための規定を添付すること。
- 5 「8」の勤務時間は、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間(休憩 時間を除く労働時間)を記載すること。
- 6 「11」は、どのような情報提供方法をとっているか簡潔に記載すること。
- 7 「12」及び「13」は、許可病床数が 200 床以上の保険医療機関が記載する こと。
- 8 「13」及び「16」は、届出保険医療機関について予定されているものを記載することでよく、少なくとも年1回程度、実施されていること。
- 9 「14」のネットワークから切り離したオフラインの保管で有とした場合は、 医療情報システム・サービス事業者との契約書等において当該内容が確認で きる記載部分について添付すること。